

【2011年3月期第2四半期（中間）決算記者会見資料】

①契約の状況等

		2010年9月期		10年3月期	09年9月期	
			10/3期比			09/9期比
新契約年換算保険料	(百万円)	671	—	97.3%減	55,040	25,244
うち第三分野	(百万円)	—	—	—	—	—
保有契約年換算保険料	(百万円)	179,681	1.9%減	14.3%増	183,133	157,214
うち第三分野	(百万円)	4,746	4.8%減	9.4%減	4,983	5,237
保険料等収入	(百万円)	18,025	—	87.6%減	323,450	145,047
うち個人保険分野	(百万円)	17,224	—	87.8%減	314,182	140,802
うち団体保険分野	(百万円)	768	—	24.8%減	2,079	1,022
新契約高	(百万円)	9,398	—	92.9%減	296,634	131,626
保有契約高	(百万円)	2,160,958	5.6%減	1.7%減	2,289,590	2,199,361
解約・失効高	(百万円)	52,931	—	7.0%減	114,436	56,893
解約・失効率	(%)	2.31	—	0.37ポイント低下	5.40	2.68

※保険料等収入以外は個人保険＋個人年金保険であります。

※保険料等収入は損益計算書ベースであります。

※解約・失効は、失効後復活契約を失効と相殺せずに算出（2010年9月期、09年9月期の解約・失効率は年換算前）しております。

※保険料等収入のうち個人保険分野は個人保険＋個人年金保険、団体保険分野は団体保険＋団体年金保険の合計保険料であります。

※年換算保険料の対象は個人保険と個人年金保険であります。年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額等（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額等）であります。

※10/3期比、09/9期比は増減率（解約・失効率は増減ポイント）であります。

②資産の状況等

		2010年9月末		10年3月末	09年9月末	
			10/3末比			09/9末比
総資産	(百万円)	1,425,277	3.0%減	8.2%増	1,469,522	1,317,563
実質純資産額	(百万円)	98,553	8.9%増	5.8%増	90,510	93,180
実質純資産額／一般勘定資産	(%)	20.3	1.5ポイント増	1.3ポイント増	18.8	19.0
ソルベンシー・マージン比率	(%)	629.6	16.4ポイント低下	135.0ポイント低下	646.0	764.6

※10/3末比、09/9末比は増減率（実質純資産額／一般勘定資産及びソルベンシー・マージン比率は増減ポイント）であります。

③基礎利益・逆ざや

		2010年9月期		10年3月期	09年9月期	
			10/3期比			09/9期比
基礎利益	(百万円)	△ 14,360	—	—	21,462	17,355

※10/3期比、09/9期比は増減率であります。

		2011年3月末の予想	2010年3月末の実額
逆ざや額	(百万円)	3,000	3,466

④準備金

		2010年9月末		10年3月末	09年9月末	
			10/3末比			09/9末比
責任準備金（除く危険準備金）	(百万円)	1,344,706	44,056減	110,961増	1,388,763	1,233,744
うち一般勘定（除く危険準備金）	(百万円)	405,377	7,206増	307増	398,171	405,070
うち特別勘定（除く危険準備金）	(百万円)	939,328	51,263減	110,654増	990,592	828,674
価格変動準備金	(百万円)	398	11増	38減	387	437
危険準備金	(百万円)	30,389	3,567増	8,693増	26,822	21,696
うち危険準備金Ⅰ	(百万円)	8,657	20増	1,669増	8,636	6,988
うち危険準備金Ⅱ	(百万円)	100	100増	100増	—	—
うち危険準備金Ⅲ	(百万円)	21,172	3,455増	6,893増	17,716	14,278
うち危険準備金Ⅳ	(百万円)	459	9減	30増	468	428
危険準備積立金	(百万円)	—	—	—	—	—
価格変動積立金	(百万円)	—	—	—	—	—

※10年3月末の危険準備積立金・価格変動積立金は、剰余金処分後の残高を記載しております。

※10/3末比、09/9末比は増減実額であります。

⑤含み損益

		2010年9月末			10年3月末	09年9月末
			10/3末比	09/9末比		
有価証券	(百万円)	11,273	8,184増	7,149増	3,089	4,124
うち国内株式	(百万円)	—	—	—	—	—
うち国内債券	(百万円)	11,201	8,228増	7,140増	2,972	4,061
うち外国証券	(百万円)	—	—	3増	—	△ 3
不動産	(百万円)	—	—	—	—	—

※10/3末比、09/9末比は増減実額であります。

⑥運用実績と計画

		上期実績	下期計画
国内株式	(百万円)	0減	市場金利の変動に対して資産と負債のキャッシュ・フローの中立化を可能とするため、保険商品の特性に合わせ、確定利付資産によるキャッシュ・フロー・マッチを主体とした運用を行ってまいります。
国内債券	(百万円)	23,714減	
外国株式等	(百万円)	—	
外国債券	(百万円)	3,149増	
不動産	(百万円)	5減	

※上期実績は帳簿価額ベースでの増減実額を記載しております。

⑦資産の損益がゼロになる水準

		2010年9月末時点
国内株式（日経平均）	(円)	上場株式を保有していないため算出しておりません。
国内株式（TOPIX）	(ポイント)	上場株式を保有していないため算出しておりません。
国内債券	(%)	1.5程度
外国証券	(円)	売買目的有価証券以外の外国証券を保有していないため算出しておりません。

※国内債券は10年新発国債利回り換算し、小数点第1位まで算出してあります。

⑧2011年3月期の業績見通し

		2011年3月期の予想
保険料等収入	(百万円)	60,000
基礎利益	(百万円)	△ 11,000
保有契約高	(百万円)	2,080,000
保有契約年換算保険料	(百万円)	180,000

⑨銀行との資本持ち合いについて

i 銀行からの拠出（総額）

		2010年9月末
基金（株式）に対する拠出	(百万円)	—
劣後ローン等	(百万円)	—

ii 銀行への拠出（総額）

		2010年9月末
保有している銀行株（時価総額）	(百万円)	—
劣後ローン等	(百万円)	11,998

※銀行への拠出（総額）の劣後ローン等は、劣後債であります。

⑩職員数

		2010年9月末			10年3月末	09年9月末
			10/3末比	09/9末比		
営業職員	(人)	—	—	—	—	—
内勤職員	(人)	335	1.5%増	2.1%減	330	342

※10/3末比、09/9末比は増減率であります。

⑪銀行窓販の状況

			2010年9月期		10年3月期	09年9月期
				09/9期比		
変額年金保険	新契約件数	(件)	86	99.6%減	42,700	22,106
	金額(収入保険料)	(百万円)	731	99.4%減	282,560	125,643
定額年金保険	新契約件数	(件)	54	980.0%増	231	5
	金額(収入保険料)	(百万円)	310	696.7%増	1,322	39

※銀行には信用金庫を含んでおります。

※09/9期比は増減率であります。

			2010年9月期		10年3月期	09年9月期
				09/9期比		
一時払終身保険	新契約件数	(件)	1,238	—	—	—
	金額(収入保険料)	(百万円)	8,201	—	—	—
一時払養老保険	新契約件数	(件)	—	—	—	—
	金額(収入保険料)	(百万円)	—	—	—	—

※一時払養老保険の取り扱いはありません。

			2010年9月期		10年3月期	09年9月期
				09/9期比		
全面解禁商品	新契約件数	(件)	—	—	—	—
	金額(収入保険料)	(百万円)	—	—	—	—

※全面解禁商品の取り扱いはありません。

その他質問項目（2010年9月）

○「不払い問題」に対する主な再発防止策（カッコ内はその金額）

業務改善に向けた取組みの実施状況

1. 新たに実施した取組みの状況 ※2010年1月1日以降、同年6月30日まで
 - ①お客さまにとってわかりやすいご通知文書の作成
 - ②事実確認についてのご説明文書の作成
 - ③入院・手術診断書の記載内容の電子化

2. 継続的な取組みの状況
 - ①お客さまの視点に立った保険金等のお支払いに向けた規程等の整備
 - ②「サービス監理委員会」による保険金等のお支払い態勢の監督強化
 - ③お客さまの視点に立ったご請求案内に向けた内部監査の強化
 - ④「ご契約内容のお知らせ」による保障内容の定期的なお知らせ
 - ⑤「保険金・給付金のお支払いについて」及び「保険金・給付金をお支払いする場合、お支払いできない場合の具体的事例」のご案内
 - ⑥保険金等の請求・照会窓口の一元化及びお客さまへのきめ細やかな保全案内
 - ⑦失効したご契約等に対するお客さま利便向上策の実施
 - ⑧お客さまがご契約された当社保険商品について複数の保険金等の請求を同時に行いやすくするような商品の開発
 - ⑨約款の平明化及び簡素化

※2010年8月12日ホームページ掲載の「保険金等の支払管理態勢等に係る業務改善に向けた取組み、及びその成果について」より抜粋

○変額年金保険等の最低保証に係る一般勘定の責任準備金 繰入・戻入の状況

		2010年9月期	10年3月期	09年9月期
変額年金保険等の最低保証に係る 一般勘定の責任準備金 繰入・戻入	(億円)	183	△ 227	△ 187
	相場変動に起因する繰入額	183	△ 348	△ 239
	新契約高に対応する繰入額	0	120	51

※戻入額についてはマイナスで表示しております。